

<h1>事故報告書</h1>	施設長	副施設長				係長	担当

フルーツ・シャトーよいち

フリガナ	●●●●●	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	要介護 2	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子
本人氏名	●●●●● 様	88 歳			<input type="checkbox"/> その他 ( )
報告者	●●●●●	発生(発見)日時		平成28年10月31日(月) 11:10 分頃	

場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点フロア <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ( )
----	---

状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 居室内にてベッドの向かい側の壁に寄り掛かり横座りの状態で床に座っている本人を居室へ訪問した職員が発見する。本人「トイレに行きたかった。ふらふらしてよろめいた」と話されている。歩行器使用しトイレに向かう最中に、ふらつき転倒した様子。状況から、壁にもたれかかったのちに床に座る形になったものと思われる。頭は打っていないとのこと。靴はきちんと履いていた。 【施設内報告】 11:15 ●●主任援助員より医務へ口頭にて報告する。 11:30 ●●主任援助員より施設長・副施設長メッセージにて報告する。(来客中の為) 11:40 ●●主任援助員より施設長へ内線で報告する。 11:50 ●●主任援助員より援助課長へ報告する。 13:20 ●●主任援助員より副施設長へ口頭にて報告する。
----	--

症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ( )	部位	右腰部
腫れ・変色ないも右腰部の痛み訴えあり。			

対応	<input type="checkbox"/> 様子観察 <input checked="" type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ( ) トイレの訴えの為、トイレに誘導する。排泄後、拠点食卓椅子にて安静にさせていただく。腰部にすでに湿布貼っており、そのまま様子見る。
----	---

バイタルサイン	体温   36.4 °C   血圧   128 / 80 mmHg   脈拍   68 回/分   SP02   %   計測時間   11:20
---------	---

要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( ) ・居室内で自力で立ち上がりトイレへ移動する際など、単独で歩かれているのを見かけたら付添う介助を行っていたが、常時見守りは困難であった。 ・最近歩行状態の低下が見られ、歩行器使用時は歩行器に足がついていかず、バランスを崩すと転倒の危険があった。 ・体調不良時や気分がすぐれないときはナースコールを押してくれることはあるが、毎回押してくれるとは限らず、声掛けしても忘れることが多かった。
-------	--

事故防止対策	・日中はできる限り拠点で過ごしてもらう。 ・歩行時は付き添いする。 ・ナースコールを押してもらえるように、居室に戻った時と訪室時は毎回声掛けを行い、ナースコールを押すという意識付けを行っていく。
カフェットの必要性について <input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要	

家族への説明	平成28年10月31日(月)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話	説明職員	●●●●●
	家族氏名	●●●●●様	続柄	長男	
	11:35 事故の件、報告と謝罪する。「申し訳ありません。わざわざ連絡ありがとうございます」とお言葉いただく。				